

西市民病院における地域包括ケア病棟の開設について

西市民病院は市街地西部地域における地域医療支援病院として、救急医療をはじめとした急性期医療の実践に努めるとともに、地域における病診連携・病病連携を推進し、入院患者の退院支援・在宅療養支援に努めている。

しかしながら、近隣地域の高齢化や独居世帯の増加等の影響にともない、自宅等への退院調整に時間を要する患者も少なくないことから、地域包括ケアシステム推進の取組みの一環として、下記のとおり、平成 29 年 7 月より地域包括ケア病棟を開設し、入院患者の在宅復帰支援・調整を強化していく。

記

- 1 開設病棟名 地域包括ケア病棟
- 2 場 所 11 階病棟（一般病棟から地域包括ケア病棟へ転用）
- 3 開設病床数 37 床
- 4 開設時期 平成 29 年 7 月より

5 地域包括ケア病棟の役割

急性期治療を経過した患者及び在宅において治療を行っている患者等の受け入れ並びに患者の在宅復帰支援等を行う機能を有し、地域包括ケアシステムを支える役割を担うもの。